

赤崎地区公民館だより

12月号



あかさき

題字 山基洞宗



歳時記

鶴の子柿（つるのこがき）は京都宇治田原の特産で古老柿として有名な干し柿に使われている小降りの柿です。タニンが多く柿渋の原料などにも使われているそうです。十二月に入りようやく寒くなった頃、この柿を仕入れて干してみることになりました。単一乾電池ほどの小さい柿ですが、丁寧に枝が始末してあります。食した後は種をまいて柿渋の原料にもなるように育ててみるつもりです。



▷師走：鶴の子柿



植物・風景・動物・あなたの身近な出来事などの写真を募集しています。ちょこっとメッセージを添えていただくと嬉しいです。携帯のスナップ写真大歓迎です。連絡先 電話(携帯) 090 8233 0843 メールアドレス akasakicc@icloud.com

地域の行事 ▷12月3日(火) 竹筒キャンドル立て制作



赤崎地域のすこやかクラブが世話役となり、今年も『メモリアル竹筒キャンドル立て』を作りました。すこやかクラブ岡島会長と他の地域代表12名、赤崎すこやかクラブ4名の計16名の参加がありました。前もって西村敏幸さんが切り出してくれた70本以上の真っ直ぐな竹を、手分けしてキャンドルのサイズに切ってゆきます。斜めに切り出し、ささくれなどを始末して、一つ一つに名前を書いてゆきます。昨年より2名少なかったのですが、いつもより多い1,000本以上のキャンドルが完成しました。お昼には赤崎すこやかクラブの女性たちによる炊き出しを囲み歓談。皆様、お疲れ様でした。



公民館行事 ▶12月16日(月) 赤崎しめ縄作り



各家で育てた藁を持ち寄り、恒例のしめ縄作りが行われました。近年、若い人々の間でも伝統のものの作りが見直されているようです。

昨年、森須磨子 著『しめかざり』という本を購入しました(右上)。1970年生まれの若い方です。美術大学卒業後、しめかざりの美しさに魅せられ、グラフィックデザインの仕事をしながら20年間にわたり集めた美しい写真をたくさんみることができます。また、わら細工のいろいろを集めた『つくって楽しむわら工芸』(右下)などのような本も多く出版されています。有名なお米の産地では、高齢者中心のグループで年間を通しわら工芸品を販売し年間2,000万円の売り上げをあげているそうです。



▶12月21日(土) 指杭お正月生け花教室



指杭地域で恒例のお正月の生け花教室が行われました。今年は大きめの優しい色の洋蘭シンビジウムをメインに、若松、黄色糸菊、カーネーション、千両でまとめて迎春と書いた熨斗を飾りにしています。アレンジのオアシス(緑の四角い花立)は水を含み花を長持ちさせますし、花の位置を決めやすく、また自由に切ることができ、色々な形の器を花器に利用できるので便利です。

メンバー募集 ▶12月11日(水) 田井123サロン



寒い季節になりましたので、無理をせずマイペースで行なっています。毎回塗り絵と、歌を行います。町民歌と春来峠はほぼ歌詞も覚え、塗り絵をしながら口ずさんでいます(進歩！)。

畑仕事が少ない季節です。参加ご希望の方は田中富子さんへご連絡ください。いつでもお待ちしております。

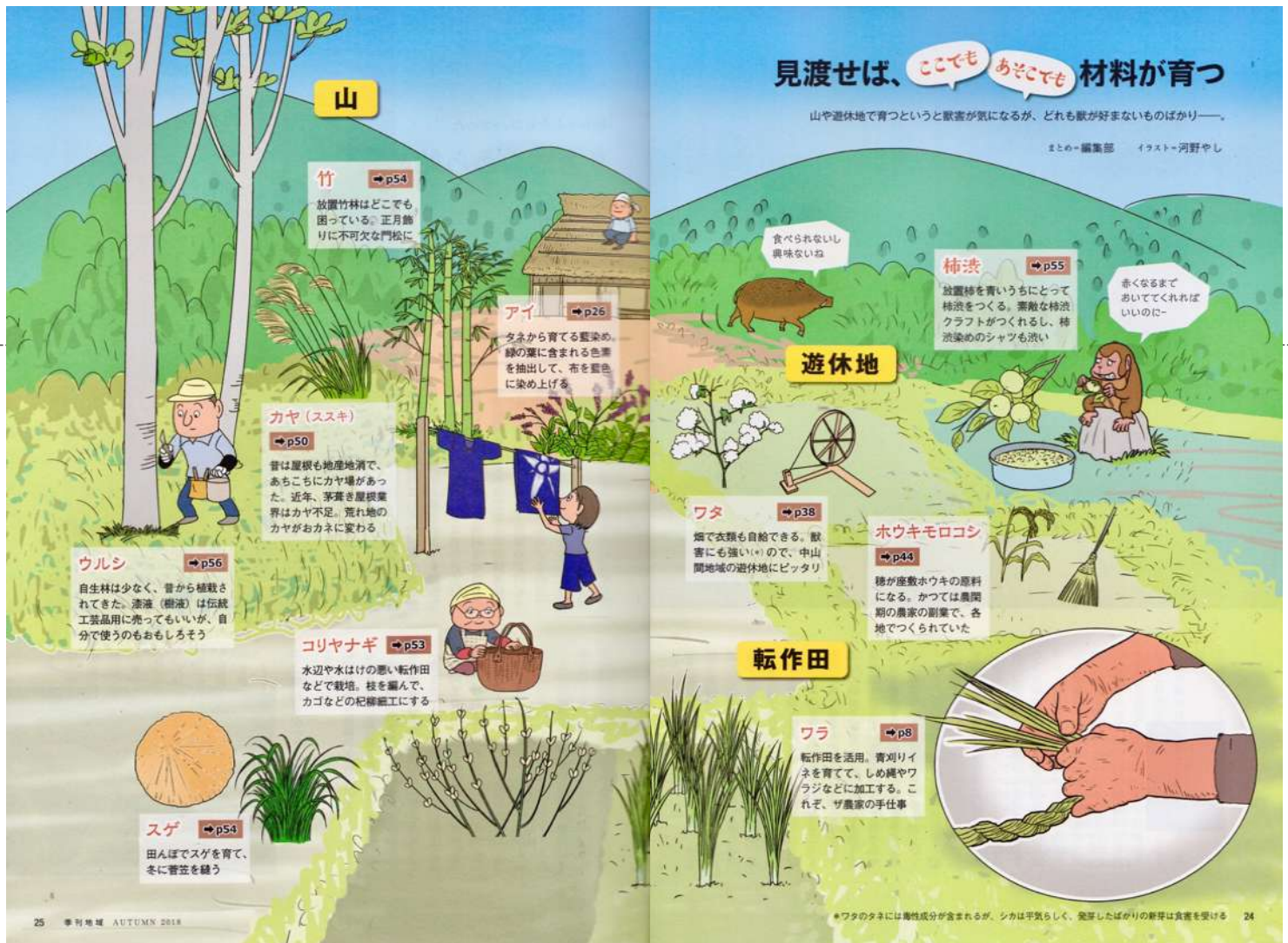
ちょっといい話 ▶シャツもホウキも畑で取れる!?～農の手仕事



1年前の記事ですが、昨年10月に出版された農文協の季刊地域35号『農の手仕事』の中に、とても気になる記事があったので紹介します（参考図：同書 P24～P25）。

山間部での暮らしの中で自然の材料を使った『もの作り』は意外にも最近問題となっている害獣対策にも役立つもののようです。一昔前の暮らしを思い出してみると、これらを継続的に行うことで、里山が自然と整備され、山の生き物との適切な距離を保ちつつ共存できてきたことが見えてきます。田舎は素材の宝庫であり、転作・遊休地・山で小さく稼ぐことも可能です。「魅力的な里山に暮らしたい」という人は確実に増えています。

※冊子には各作物の詳しい栽培・利用方法が書かれています。ぜひ読んでみてください。



おまけ



赤崎小学校が廃校になる頃、学校に寄付した古い織り機があると指杭のおばさんから聞き役場に問い合わせしてみるも、行方不明のままでした。その人は一番最近まで織りをされていたので、現役に近い織り機が失われたことがとても残念でした。ほんの近年まで農家は食べ物だけではなく衣類も自給してきたのです。古い織り機と糸車に魅せられ活動する中で、ミニディサービスで織りの体験講座を行った時「懐かしい」と言っていた女性から後日、若い頃織ったという裂織りの帯（古い着物を細く裂いて織り直したもの。無駄のない究極のリサイクル）を譲り受けました。

田井には、蚕を育てる桑畑があり、赤崎には紙の原料となるコウゾの畑がありました。蓑や菅笠も手作りでしたし、山間部では大麻（おおあさ）を育て、山芋（やまお）も刈り取り、荒湯を利用したり河原で蒸したりして繊維の材料を作っていたと聞きます。『農の手仕事』はとても身近なところに存在していました。『農の手仕事で小さく稼ぐ～道を付ける』これが私の来年の課題です。

[illegible]

兵庫県立歴史博物館
Hiroshima Prefectural Museum of History

1957 姫路民衆文化センターの建設

内蔵寛夫 建築家設計 1956年

特別企画展

スケッチでたどる兵庫の建築と景観

2025年

1月25日(土)～3月22日(日)

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(2月24日(月・休)は開館、2月25日(火)は休館)

観覧料 大人500円(400円) 大学生350円(250円) 高校生以下無料

※1円はふるさと納税金です

※中学生以下7割以上の入場者は観覧料が無料

※企画展「戦火と復興」の企画展「兵庫の復興」は別料金

主催 兵庫県立歴史博物館 神戸市歴史館

後援 兵庫県 兵庫県教育委員会 兵庫県立大学 兵庫県立大学経済学部 兵庫県立大学文学部 兵庫県立大学法学部

協賛 兵庫県立大学経済学部 兵庫県立大学文学部 兵庫県立大学法学部

協力 兵庫県立大学経済学部 兵庫県立大学文学部 兵庫県立大学法学部

世界遺産 姫路城 登録

兵庫県立歴史博物館
Hiroshima Prefectural Museum of History

2025年 1月25日(土)～3月22日(日) 開館時間 10:00～17:00



Vincent van Gogh

ゴッホ展

2020 1/25 (土) -3/29 (日)

兵庫県立美術館

開館時間 10:00-18:00
金・土曜日は20:00まで。入場は閉館の30分前まで

休 館 日 月曜日
祝祭日の場合は開館し、翌火曜日は休館

2020年1月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1月1日	2	3	4
■消防団年末特別警戒~12/30		大安	■ゆ~らく館新春くじ引き~1/3			■スキー教室(牧公)
先負	仏滅	● 23:30 楞嚴寺除夜の鐘	元日 赤口	先勝	上弦 友引	先負
5	6	7	8	9	10	11
■但馬の巨木写真展(以命)~1/15						
仏滅	小寒 大安	■小・中学校 第3学期 田井いきゞ百歳体操 赤口	赤崎いきゞ百歳体操 ■湯村薬師祭 先勝	■浜坂東小 書き初め ■美方広域消防 出初式 友引	先負	■スキー教室(牧公) ■新春かるた大会(町) 望(満月) 仏滅
12	13	14	15	16	17	18
■但馬の巨木写真展(以命)~1/15				■宇都野学園 大学院	■浜坂東小参観日 小中学校こども園1・	■町民交流書道展(以命) レーザー クラフト体験(牧
■ぜんざいのふるまい ■町成人式(多目) 大安 ● 13:30 田井12サロン	■子ども会年賀はがき 成人の日 赤口	田井いきゞ百歳体操 先勝	赤崎いきゞ百歳体操 友引	先負 ● 19:00 3B体操 木曜日	下弦 仏滅	土用の入り 大安
19	20	21	22	23	24	25
■町民交流書道展(以命)~1/29						
■子ども会交流卓球大会 ■かんじき作りと滝ハ ■雪上運動会(牧公) 赤口	■図書館長期休館 特別整理~1/29 大寒 先勝	田井いきゞ百歳体操 友引	赤崎いきゞ百歳体操 先負	公民館だより発行 仏滅	大安	スケッチ+兵庫の建築 ■新春書き初め展(多目) 期(新月)
26	27	28	29	30	31	2月1日
■町民交流書道展(以命)~1/29				TANBA NOW 兵庫陶芸美術館(丹波)~2/16		
■図書館長期休館 特別整理~1/29				■浜坂東小スキー教室	■浜坂北小 スキー教室	■スキー教室(牧公)
スケッチ+兵庫の建築と景観(県立歴史博物館)~3/22						
■新春書き初め展(多目) ~1/29				赤口	先勝	友引
■雪像コンテスト(牧公)	先負	田井いきゞ百歳体操	赤崎いきゞ百歳体操	● 19:00 3B体操 木曜日		

赤崎地区公民館HP <http://akasaki.strikingly.com/>



赤崎地区公民館へのお問い合わせ
☎669-6714 兵庫県美方郡新温泉町赤崎631番地
☎(0796)82-3678 二階堂 寿江(にかいどうとしえ)



FAX (0796)82-5563
電話(携帯) 090 8233 0843
Mail akasakicc@icloud.com